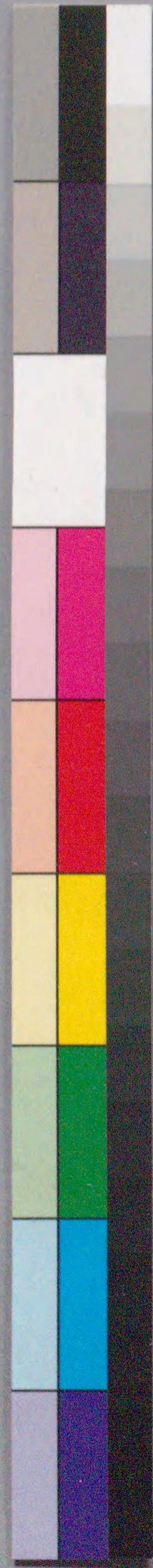


国立国会図書館 縁結千代之宝 : 2巻 207-515

ガラス使用





縁結千代之子宝

207  
515

縁結千代之子宝

国立国会図書館 縁結千代之子宝 : 2巻 207-515

ガラス使用



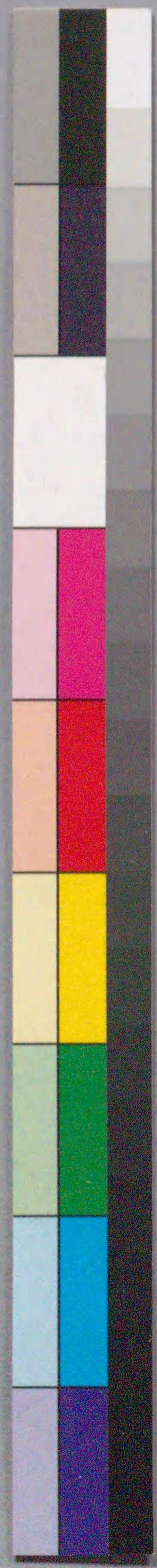


賣婦いひ廿四六にじゅうよっぴの鳥とりのまじはまじ摺鉢すりばち連木れんぎの技わざをと  
ちひ其鉄そのてつ鉋かぎ杓しやく汁じゆ志し色しきと食く氣きの煮に煮にものかものああらら  
れと園のの長ながああを帰かへ樓ろう豪傑ごうかくのいいや味あじののもて  
初はつ會あひれれるるゆゆ男おとこかかまま神かみ代しろ乃のひひさらさら  
帯おびよよむむふふ妹いもうと脊せの仲なつ人ひとききげげんんもも宵よののらら  
表紙うらじららとと一ひとままんんににししててととああららふ

寛政十三

酉の初春

鈍々亭和梅著













猫志ら結ひ

男カウの水性  
女カウの水性

一ハ女之のこのとわじ  
せんア放ちしるさうのど  
みむんあうさうどんこま  
りてよりいじぶとなま  
こがうかしのとらうそ  
んふさまねこととら  
るされておまかげむ  
かういの人よちか  
でもあーがま  
けれがまらハ  
ていめが  
さつ  
さう  
さう



アハハハ  
アハハハ  
アハハハ

アハハハ  
アハハハ  
アハハハ

男カウの水性

女カウの水性

かうかをりひのどに  
のうくーさりのどに  
とらうとあまのどに  
るてうじかじつね  
わせぐさ  
せんまてらうーか  
ひりれてせんまて  
まのり成せーんま  
ふちてつのだま  
あいのどハ  
あー今うその  
女カウの水性とわ  
さだあまははら  
まのりやちんこの  
どうとくせ  
みどりのけまの  
さのちやちやうら

アハハハ  
アハハハ  
アハハハ

アハハハ  
アハハハ  
アハハハ



アハハハ









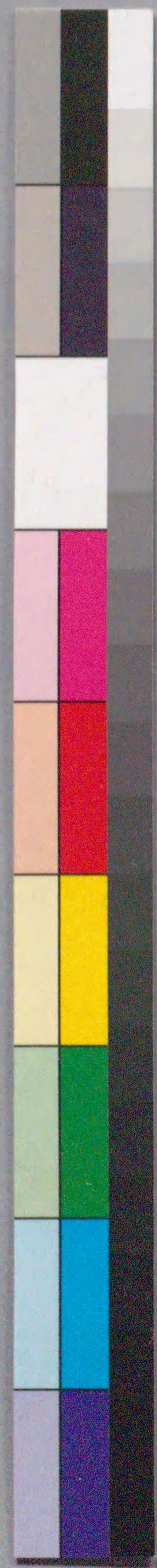
男根うらも全お性  
女お望やうの云性

えねをさうのこしあ  
四十八まじりのち  
つらまことしんどの  
ちうらも多せあり  
まけのせあきうに  
はちあむい  
ふらうがすまふと  
かうけてこしあむ  
といふてらやうら  
はらやふらあうも  
あんまう十たまの  
ふんてのいすんまてと  
あまのよきうらとある  
ありまのりかぞんあや  
子三人あればあんどあが  
さうをいのりて

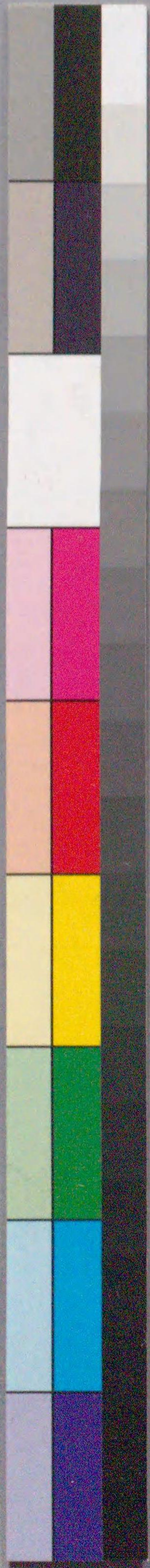


おまふあまのあがのあまふら  
おまふあまのあがのあまふら

あまふあまのあがのあまふら  
あまふあまのあがのあまふら



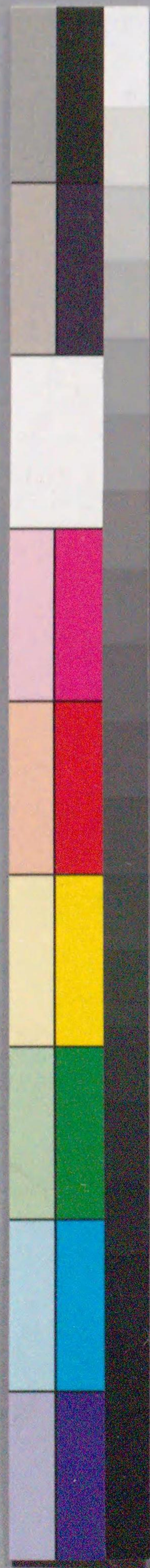




国立国会図書館 縁結千代之子宝 : 2巻 207-515

ガラス使用





国立国会図書館 縁結千代之子宝 : 2巻 207-515

ガラス使用























207  
515



宝じとび

鈍亭和樽作

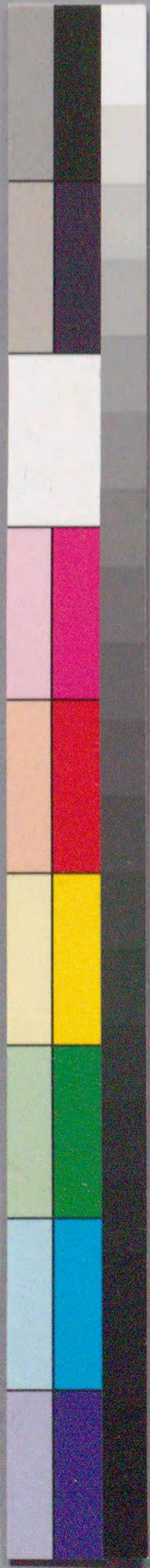
子典五

胃令のあら本此  
 女はらの知る云性  
 んとわらうわさこのまに  
 ろくどろのそりつ子  
 人あわれまはうけのり  
 ともせとんをさし  
 せはらぬにすも  
 ぼて今所アやうし  
 子そくあまさあり  
 せりしあまあけ  
 さるけあまさん  
 中ひいたうたう  
 中ひいたうたう  
 あう中ひいたう  
 して子からあけ  
 おとくあけ  
 さくしあけ

可らあけ  
 びあけ  
 ヤあけ



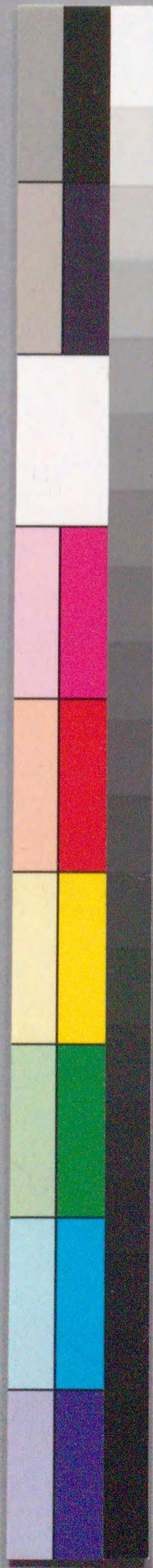




国立国会図書館 縁結千代之子宝 : 2巻 207-515

ガラス使用





国立国会図書館 縁結千代之子宝：2巻 207-515



ガラス使用

